

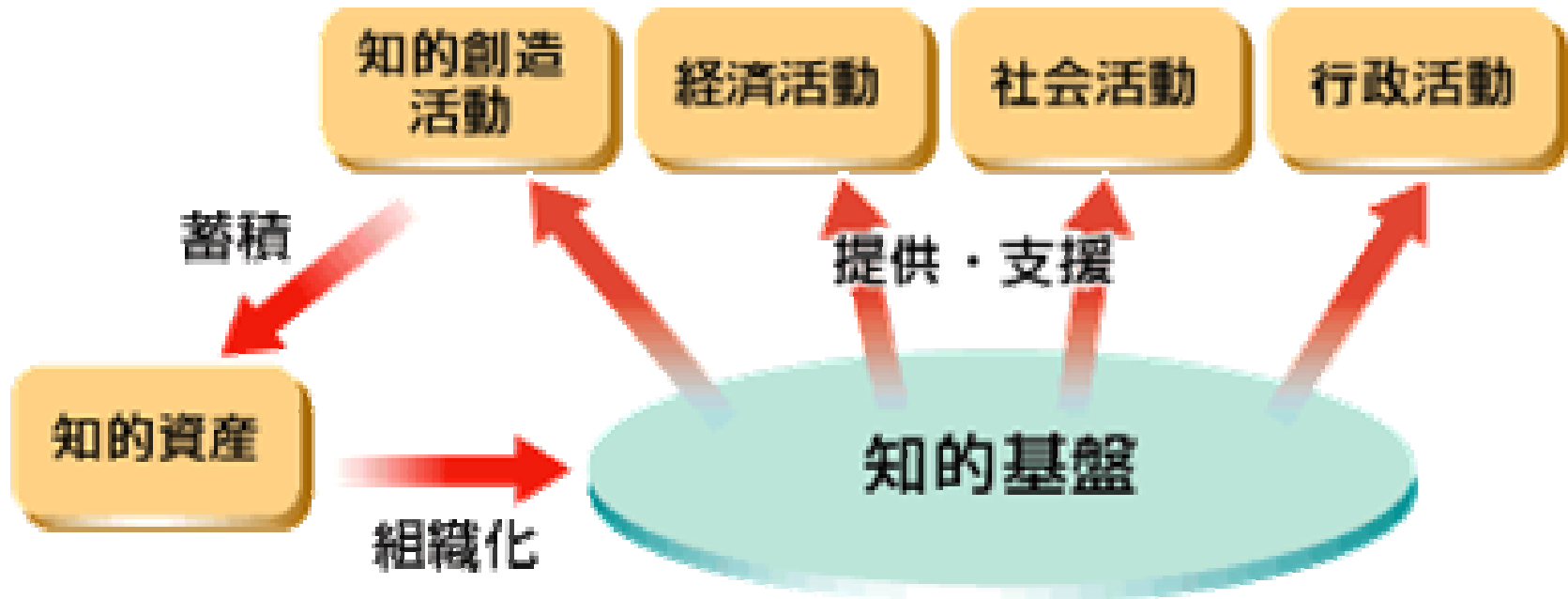
標準化への取組み

2004年2月25日

産業技術総合研究所 グリッド研究センター

センター長 関口智嗣

標準化の意義：知的基盤の蓄積・組織化・提供



現時点で情報技術は重点課題となっていないが...

計量標準・標準物質(質量、時間、長さ等)

化学物質安全管理基盤(化学物質有害性評価法、有害性データベース等)

人間生活・福祉関連基盤(人間特性評価法、人間特性データベース等)

生物資源情報基盤(産業用有用微生物菌株、DNA解析データベース等)

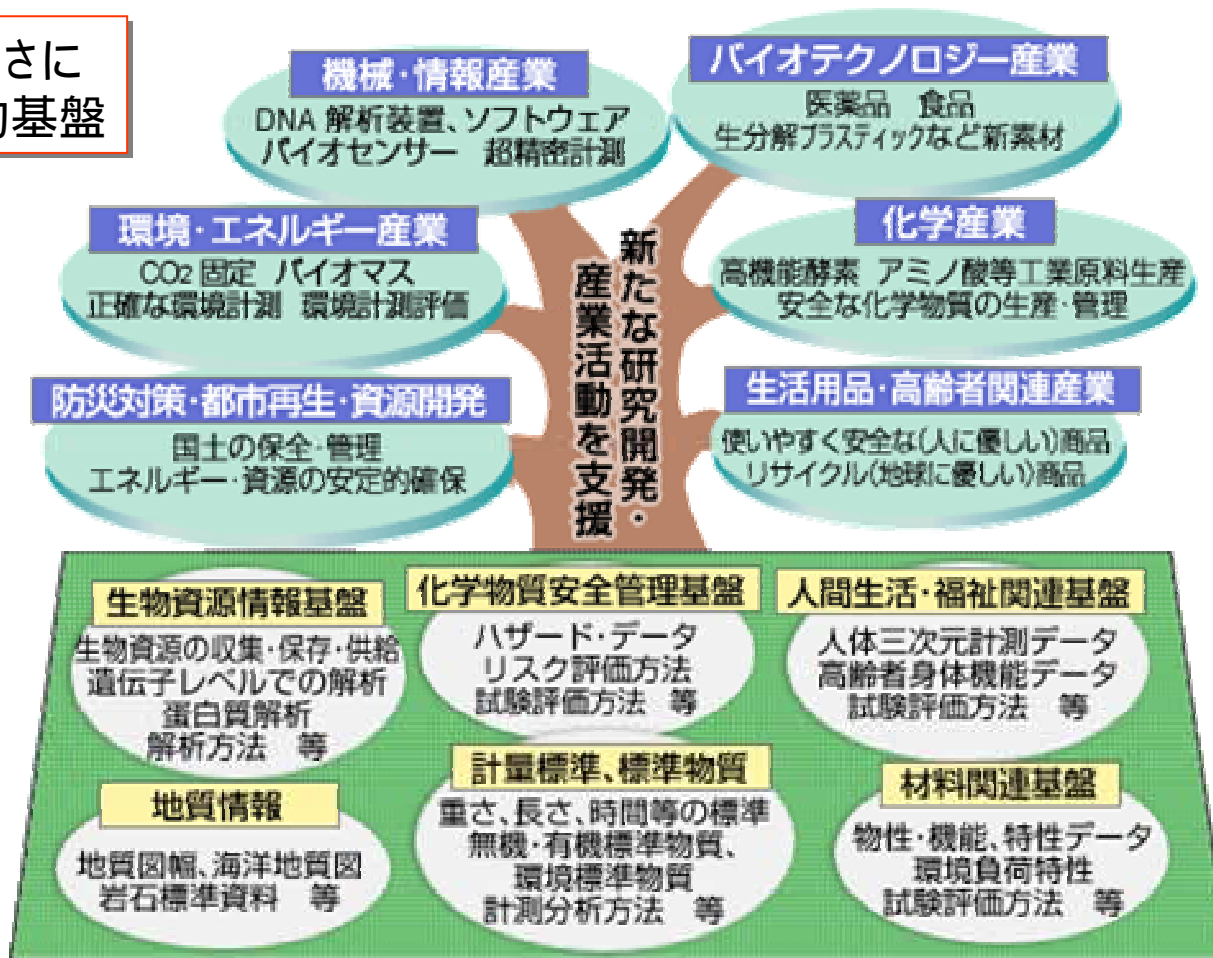
材料関連基盤(材料物性評価法、材料物性データベース等)

地質情報(地質図、活断層図、火山図等) 日本工業標準調査会ホームページより引用

知的基盤としての情報技術

様々な産業を支え、新規産業を創出する知的基盤

グリッドはまさに
こうした知的基盤



標準化戦略・知的財産戦略

「情報技術分野」における標準化戦略

日本工業標準調査会 標準部会
情報技術専門委員会

日本工業標準調査会
「標準化戦略」
(情報技術編)
(平成13年8月31日)

知的財産戦略について

——研究開発・知財戦略・標準化戦略の一体的推進
及び大学等の知的財産活動の活性化のために——
(意見)

平成15年6月19日
総合科学技術会議

総合科学技術会議の意見具申
「知的財産戦略について」
(平成15年6月19日)

はじめに	3
第1章 標準化について	5
1. 国の研究開発プロジェクト等における、研究開発、知的財産権取得、標準化の一体的な推進	9
(1) 標準化戦略(ビジョン)	9
(2) 研究開発の一環としての標準化	9
(3) 大学・公的研究機関における標準化に関する取り組み	10
2. 産学官による戦略的な国際標準化活動の強化	12
(1) 国内標準化活動と国際標準化活動の連携	12
(2) 関係各省をはじめとする産学官の情報交換	13
(3) 標準化活動の重要性の普及啓発	13
(4) アジア諸国との連携	14
3. 標準化に関連するルールの明確化、人材の育成等の環境整備 ..	16
(1) フォーラム規格等に関するルール整備等	16
(2) 標準化に関する人材育成のための環境整備	17
(3) 標準化に関する研究	18
第2章 大学等の知的財産活動について	19

3. 標準化に関連するルールの明確化、人材の育成等の環境整備

(1) フォーラム規格等に関するルール整備等

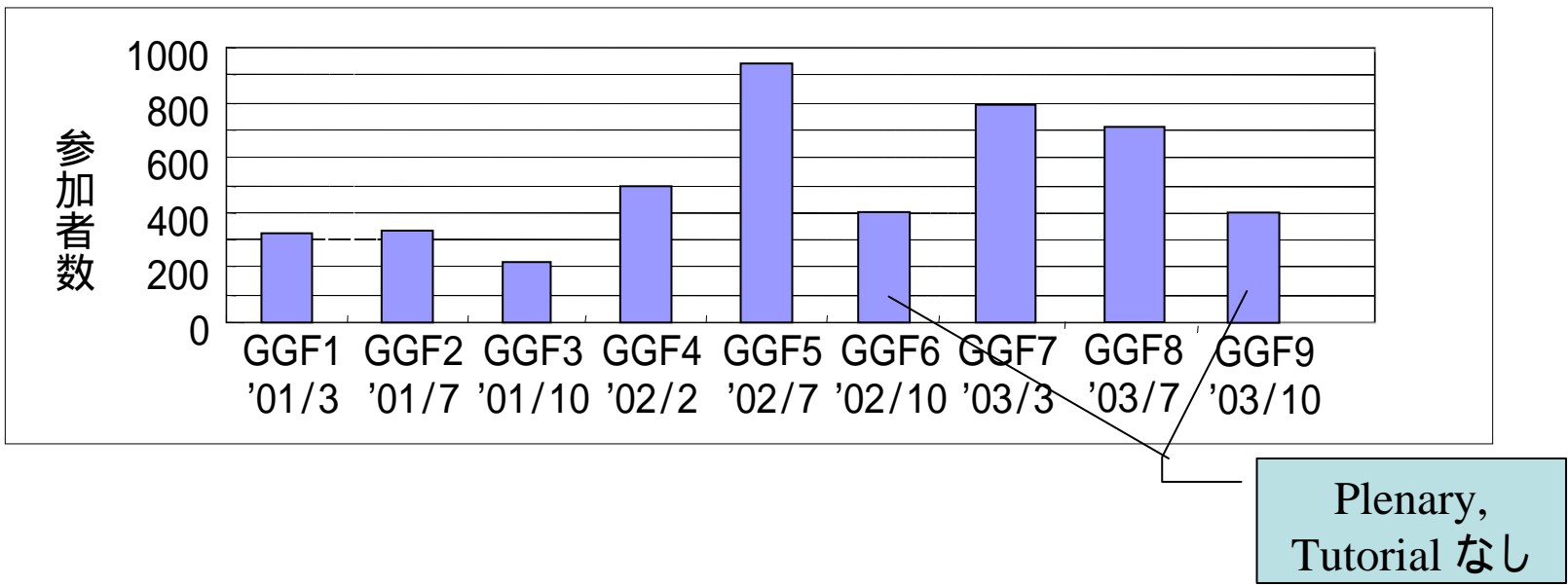
フォーラム規格の法的リスクを低減させるため、企業等からの具体的なニーズを聴取した上で、競争政策とバランスのとれたルールの整備、明確化について検討する。この際、国際的な議論の動向等も踏まえつつ、検討を進めることとする。また、公正取引委員会の事前相談制度の積極的活用を促す。(平成15年度中 知的財産戦略本部、公正取引委員会、経済産業省、関係府省)

グリッド技術の標準化

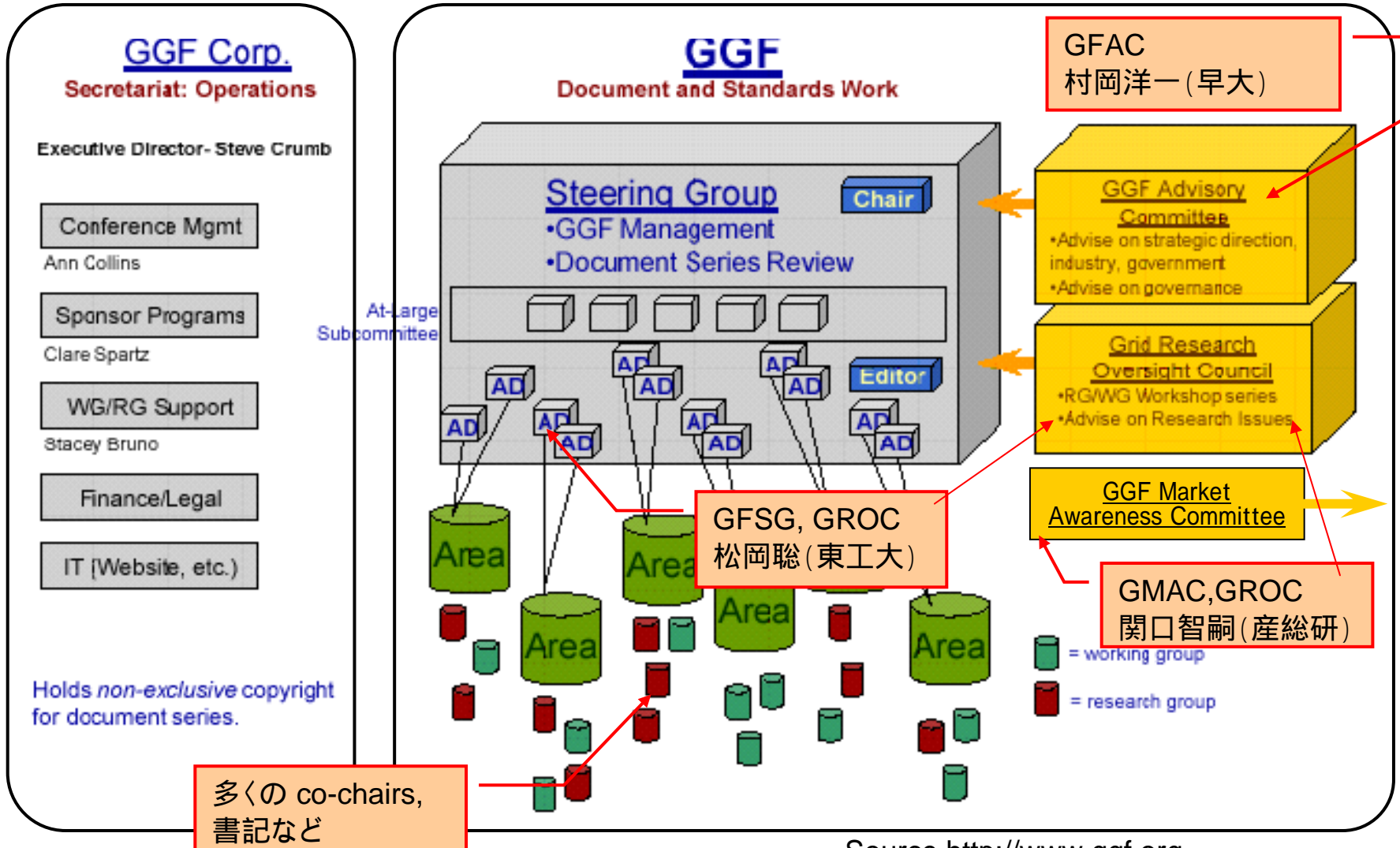
- Global Grid Forumが唯一の国際的標準化団体として活動中
 - フォーラム規格を目指す
- GGFは3つのグリッド関連活動を合流して設立(2001年)
 - Grid Forum (米国)
 - eGrid(欧州)
 - アジア太平洋ApGrid Partnership 7つのエリアで, 現在, 50以上のWG/RG
- 複数のGGF Document (仕様書)が公開されており, さらに100以上の仕様書が検討中

GGFの歩み – 事実上の国際的標準化団体

年	2000	2001	2002	2003	2004
GGF		GGFの誕生 Grid Forum(アメリカ) eGrid(ヨーロッパ) Asia-Pacific が結合	IBMとGlobusチーム がOGSAを発表	アジアで初開催	
	GGF1, アムステルダム ▲	GGF2, ワシントン ▲ GGF3, イタリア ▲	GGF4, トロント ▲ GGF5, エジンバラ ▲ GGF6, シカゴ ▲	GGF7, 東京 ▲ GGF8, シアトル ▲ GGF9, シカゴ ▲	GGF10, ベルリン ▲ GGF11, ハワイ ▲ GGF12, 未定 ▲



GGFの構造 - 日本からの貢献



多くの co-chairs, 書記など

幅広くグリッド技術領域をカバー

- 7つのエリア
 - Applications, Programming Models, Environments
 - Architectures
 - Data
 - Grid Security
 - Information Systems and Performance
 - Peer-to-Peer
 - Scheduling and Resource Management
- Working Groups (cf. IETF)
 - プロトコルや仕様書の作成
- Research Groups (cf. IRTF)
 - 広範囲なトピックに焦点を当て、技術的に探求
- BOF
 - 新しいグループ設立のための準備ミーティング
 - ADによりCharter、Chairが承認され、次のGGFから開始

GGF ドキュメントのタイプ

- GGF Document (GFD)
- Grid Working Drafts (GWD)
- Informational or Experimental
 - Purpose: To Inform the community
 - Example: Document an approach that proved to be a dead end
 - Example: Document results of interoperability tests
 - Example: Document an implementation of a protocol or specification
- Community Practice
 - Purpose: To Influence the community
 - Example: GGF processes
 - Example: Best Practices for grid operations, support, other procedures
- Recommendations Track
 - Purpose: Define a standard
 - Example: Protocol definition
 - Example: Object specification

詳細はGGF Websiteを参照

GGFと連携する他の標準化活動

- IETF
 - ネットワークのソフトウェア技術
- OASIS
 - Webサービス関連技術
 - OGSiの改版(WSRF)に関する共同声明(2004/1)
 - http://www.gridforum.org/L_News/ggf-oasis.pdf
- DMTF
 - 標準管理モデル
 - 包括的なパートナーシップに関する共同声明(2003/4/29)
 - http://www.dmtf.org/newsroom/releases/2003_04_29
- W3C
 - XMLやSOAPなどinternetの技術



グリッド協議会

- グリッド技術の普及を目指して設立されたコンソーシアム
- GGFの状況を報告する調査会、グリッド技術について報告・議論する研究会の他、講習会、講演会も頻繁に開催
- GGFの日本におけるフランチャイズ



産総研コンソーシアム設置規程



助言等

特別会員

法人会員

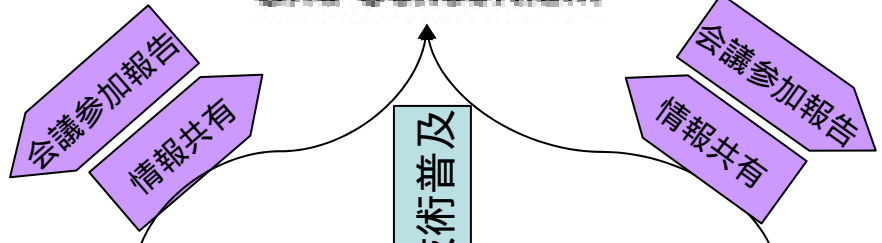
個人会員

学生

プロジェクト

プロジェクト
プロジェクト
プロジェクト

一般



●法人会員45社152名、個人会員123名(2/918現在)
●NFHの他、IBM、SUN、HPなども参加

<http://www.jpgrid.org/>
National Research Grid Initiative

世界初のグリッド(だけの)イベント

▶ 4月27・28日(火・水) Grid World2004

日程：2004年4月27日(火)・28日(水)

場所：東京ファッションタウンTFT ホール

■「2004年度 グリッド協議会記念シンポジウム」

主催：グリッド協議会

開催内容：講演&パネルディスカッション

プログラムは裏面を参照ください

■「Grid World Expo 2004」

主催：株式会社IDG ジャパン

開催内容：ビジネスセミナー&展示会

<http://www.idg.co.jp/expo/grid/index.html>

